

# 商工連プラザ

7  
VOL.348

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す



1 多摩湖:東大和市のシンボルともいえる湖。狭山丘陵の谷を堰き止めて造られました。堰提をはさんで上貯水池と下貯水池に分かれ、面積は市の4分の1を占めます(第1回 東大和市まちフォトコンテスト 最優秀賞「夏の日の思い出」伊藤富夫)。2 旧日立航空機(株)の変電所:壁面に残る無数の穴は、昭和20年2月と4月の米軍による大規模な攻撃の際の機銃掃射や、破裂した爆弾の破片によってできたもの。市指定文化財です(第7回 東大和市まちフォトコンテスト応募作品「東大和市 昭和のモニュメント」矢村勇)。3 東大和市立郷土博物館:「狭山丘陵とくらし」をテーマに運営され、東大和市の歴史、民俗、自然を紹介しています。多摩では珍しいプラスチックウムもあります。4 ひがしやまと茶うどん:東大和市商工会が新たな特産品として開発した「ひがしやまと茶うどん」は、東大和市の名産品「狭山茶」を郷土食の「うどん」に練り込んでつくり上げた、ほのかなお茶の香りが楽しめる逸品です。

## CONTENTS

- 2 「第58回 通常総会」を開催 6議案を満場一致で承認
- 3 都青連「第52回 通常総会」を開催 新会長に齊藤学氏を選任
  - ・都女連「第37回 通常総会」を開催
  - ・鶴田顧問が春の叙勲で「旭日双光章」を受章
- 4 多摩観光協議会「第3回協議会を開催」
  - ・新島村商工会長に前田氏、小笠原村商工会長に打込氏
- 5 <連載>「わが社の経営革新計画」(羽村市/ミニモ)
- 6 <連載>「多摩おこし・島おこし」(東大和市/新光舎)
  - <新連載> ぶらり訪問「商店街の繁盛店」(三鷹市/魚鶴商店)
- 7 多摩・島しょ地域のイベントガイド
- 8 <新連載>「キラリ 多摩の女性社長」(武蔵村山市/クレイン電機)
  - ・物産・逸品見本市 極選・東京

東大和市  
higashiyamato

## 発掘! 商工会地域の観光資源

中央を東西に新青梅街道が通る東大和市は、その南北で大きく景色が変わります。

北部は、豊かな自然が残る狭山丘陵と、都内最大の人造湖で東京都民の水がめの役割を担う村山貯水池(通称:多摩湖)があり、古くから集落があった地域です。空堀川とその支流の奈良橋川が流れ、茶畑など、のどかな田園風景が広がります。多摩都市モノレールの北の起点・北上台駅は、市の西部の玄関口となっていて、立川北・南駅、多摩センター駅へとつながっています。

一方南部は、第二次大戦の軍需工場の社宅地として開発された南街地域をはじめ、新しい歴史のなかで成長してきた住宅街です。そこには空襲の爪痕を残す旧日立航空機(株)の変電所が今も市史跡として残っています。南部の玄関口、西武新宿線の東大和市駅は西武新宿駅から約50分でアクセスできます。

# 令和元年度の事業・決算など6議案を承認

## 第58回 通常総会を開く 東京都商工会連合会

東京都商工会連合会(都連)は5月29日、昭島市内のホテルで「第58回通常総会」を開きました。

総会は長谷川一也都連副会長(三宅村商工会会長)の開会の辞で始まり、続いて村越政雄都連会長が挨拶しました。

議長に柳澤勇理事(調布市商工会会長)を選び議事を進行し、令和元年度(2019年度)の事業・決算など5議案を一括で審議、満場一致で承認しました。また、第6議案の役員の補欠選任の承認により、5月9日の東京都商工会青年部連合会(都青連)の通常総会で新会長に選任された齊藤学氏が、都商工連の理事に選任されました。

また、総会に先立ち、新たに商工会長に選任された新島村商工会の前田安久氏、小笠原村商工会の打込由美子氏を紹介しました(P4参照)。



▶第58回通常総会の模様

総会後の懇親会には、来賓として杉山晴治関東経済産業局産業部経営支援課長、土村武史東京都産業労働局商工部長をはじめ、関連支援機関、金融機関から約20人が出席しました。

表彰式では関東経済産業局長表彰、東京都産業労働局長感謝状、東京都商工会連合会会長表彰、商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰、全国商工会員福祉共済新規加入成績優良商工会表彰、商工会等職員永年勤続感謝状の表彰が行なわれました。

### 表彰された皆様

#### 【関東経済産業局長表彰】

##### ■青年部功労者

- ▽西東京商工会青年部副部長 鈴木 悟
- ▽三宅村商工会青年部部長 小島 幹生

##### ■女性部功労者

- ▽東久留米市商工会女性部長 岩崎 友子
- ▽新島村商工会女性部長 植松 根

#### 【東京都産業労働局長感謝状】

##### ■役員功労者

- ▽日野市商工会会長 山崎 清一
- ▽三鷹商工会副会長 岡本 己知男
- ▽同副会長 坂本 恭一
- ▽日野市商工会副会長 小野 進一
- ▽同理事 齋藤 直樹
- ▽清瀬商工会理事 小糸 信夫
- ▽同理事 阿久津 たか子
- ▽小金井市商工会理事 佐藤 裕彦
- ▽狛江市商工会副会長 谷田 部正一
- ▽同理事 長谷川 治男
- ▽調布市商工会副会長 岸 秀治
- ▽同理事 唐沢 俊一
- ▽同理事 西山 庄治
- ▽福生市商工会理事 渡辺 浩行
- ▽同理事 柘植 守一
- ▽同監事 加藤 眞司
- ▽東久留米市商工会理事 岩崎 友子
- ▽東村山市商工会理事 中村 一彦
- ▽同理事 和田 恵子
- ▽同監事 木村 雅亮

- ▽あきる野市商工会理事 田邊 厚雄
- ▽東大和市商工会理事 比留間 敏男
- ▽武蔵村山市商工会副会長 栗原 誠
- ▽同理事 坂元 美敏
- ▽八丈町商工会理事 山田 達人
- ▽稲城市商工会理事 遠

- 藤 誠
- ▽同理事 川 秀武
- ▽羽村市商工会理事 塩田 篤
- ▽同監事 武政 健太郎
- ▽三宅村商工会理事 飯沼 義仁
- ▽瑞穂町商工会副会長 布田 徳雄
- ▽昭島市商工会副会長 鈴木 一昭
- ▽同理事 長瀬 透
- ▽神津島村商工会理事 中村 昌司
- ▽小笠原村商工会副会長 瀬戸 羅キ
- ▽日の出町商工会理事 原田 輝和

#### 【東京都商工会連合会会長表彰】

##### ■役員功労者

- ▽西東京商工会会長 松川 紀代美
- ▽三鷹商工会理事 上野 幹司
- ▽同理事 桑原 直純
- ▽同理事 佐藤 和美
- ▽同理事 塩原 且宏
- ▽同理事 矢都 木力
- ▽同理事 吉田 純夫
- ▽同理事 渡邊 文紀
- ▽国分寺市商工会副会長 高橋 正典
- ▽同理事 荒井 大介
- ▽同理事 矢野 朝則
- ▽同理事 坂本 元夫
- ▽同理事 中村 早苗
- ▽日野市商工会理事 山下 雅弘
- ▽同理事 大久保 嘉則
- ▽清瀬商工会理事 風見 佳孝

- ▽小平商工会会長 鈴木 庸夫
- ▽同副会長 野崎 幸重
- ▽同理事 麻健
- ▽同理事 粕谷 剛雄
- ▽同理事 島村 敏夫
- ▽同監事 吉澤 國男
- ▽同監事 篠宮 宏明
- ▽小金井市商工会理事 渡邊 恭秀
- ▽同理事 高橋 清徳
- ▽同理事 井上 雄一
- ▽同理事 本間 紀行
- ▽同理事 藤澤 弘
- ▽同理事 斉藤 浩
- ▽同理事 島崎 智融
- ▽同理事 田中 博
- ▽西東京商工会理事 橋爪 和樹
- ▽同理事 瀧島 喜重
- ▽同理事 海老沢 シゲ子
- ▽同理事 大関 正明

- ▽狛江市商工会理事 本橋 実
- ▽同理事 高橋 孝之
- ▽大島町商工会理事 竹中 秀男
- ▽同理事 高田 義士
- ▽同理事 渡邊 舜次郎
- ▽同理事 菊池 豊
- ▽同理事 前田 高広
- ▽調布市商工会副会長 田中 國男
- ▽同理事 霜山 秀昭
- ▽同理事 高橋 一明
- ▽同理事 石井 喜元
- ▽同理事 大前 勝巳
- ▽同理事 内山 治彦
- ▽同理事 増田 弘子
- ▽福生市商工会理事 石川 高広
- ▽同理事 森屋 仁
- ▽東久留米市商工会会長 井田 清治
- ▽同副会長 若林 弘子
- ▽同理事 原田 豊
- ▽同理事 奥住 栄一郎

- ▽東村山市商工会理事 松本 國秋
- ▽同理事 都築 昌彦
- ▽同理事 細瀨 雅恭
- ▽同理事 土田 士朗
- ▽同理事 花澤 雅俊
- ▽同理事 金澤 伸也
- ▽同

- 監事 田口 正幸
- ▽国立市商工会理事 松本 司
- ▽同理事 田中 友統
- ▽同理事 坂坂 克二
- ▽同理事 関藤 子
- ▽あきる野商工会副会長 峰岸 良夫
- ▽同理事 井上 明彦
- ▽同理事 小野 裕
- ▽同理事 岸 忠史
- ▽同理事 沖倉 喜彦
- ▽同理事 佐藤 悦弘
- ▽東大和市商工会理事 上岡 嘉栄
- ▽同理事 下田 勉
- ▽武蔵村山市商工会理事 小林 定弘
- ▽同理事 下田 浩司
- ▽同理事 木内 敏三
- ▽八丈町商工会理事 沖山 雅史
- ▽同理事 奥山 勝也

- ▽稲城市商工会理事 関川 雅代
- ▽同理事 越智 幸子
- ▽同理事 嘉山 毅
- ▽同理事 貝塚 亮平
- ▽同理事 河地 徳
- ▽同理事 鈴木 健志
- ▽同理事 佐藤 真弘
- ▽同理事 濱島 克宏
- ▽同理事 塚田 浩之
- ▽同理事 石井 伸一
- ▽同理事 進藤 典吾
- ▽羽村市商工会理事 永井 英義
- ▽同理事 印南 修太
- ▽同理事 高橋 英之
- ▽同理事 森川 正展
- ▽同理事 浦野 正美
- ▽同理事 轟 誠
- ▽三宅村商工会副会長 井澤 幸男
- ▽同理事 沖山 勝勲
- ▽同理事 北川 博史
- ▽同理事 平野 光男

- ▽瑞穂町商工会会長 高水 英夫
- ▽同理事 高橋 正美
- ▽同理事 関根 輝明
- ▽同理事 村山 十
- ▽同監事 相川 富美子
- ▽昭島市商工会理事 坂村 聡
- ▽同理事 河辺 光利
- ▽同理事 下田 安治
- ▽同理事 須田 尚男
- ▽同理事 土本 恵美子
- ▽新島村商工会理事 吉山 裕盛
- ▽同理事 登龍 海
- ▽同理事 梅田 祐美子
- ▽小笠原村商工会理事 太田 幸弘
- ▽同理事 石井 亮
- ▽同理事 辻井 麻里子
- ▽日の出町商工会理事 藤谷 弘司
- ▽同理事 越沼 勇
- ▽同理事 伊藤 雅夫

- ▽神津島村商工会
- ▽羽村市商工会
- ▽三宅村商工会
- 【全国商工会会員福祉共済新規加入成績優良商工会表彰】
- ▽新島村商工会
- 【商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰】
- ▽稲城市商工会 新藤 齊
- ▽東大和市商工会 吉岡 正
- ▽東京都商工会連合会 小野 寺崇
- ▽国立市商工会 小山 崇
- ▽日野市 古賀 茂樹

(敬称略、役職は平成30年度)



# 新会長に齊藤学氏(日野市商工会)を選任

## スローガンは「飛躍! Impulse 東京」

### 第52回 通常総会を開く 都青連

東京都商工会青年部連合会(都青連)は5月9日、小金井・宮地楽器ホールで第52回通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選を行い、新会長に日野市商工会青年部の齊藤学(さとう まなぶ)氏を選任しました。副会長には河合敬則(新任・国立市商工会)、山崎善博(新任・福生市商工会)、高木信行(新任・東久留米市商工会)、長野慎一(新任・小金井市商工会)の4氏を選びました。総会では、役員改選のほか、平成30年度事業報告・収支決算、令和元年度事業計画案・収支予算案など4議案が提出され、承認されました。新会長に選ばれた齊藤氏は、スローガンに「飛躍! Impulse 東京」を掲げました。総会には、来賓として、村越政雄東京都商工会連合会会長、傳田純専務理事、廣瀬可世子東京都商工会女性部連合会会長らが出席しました。



▲鈴木前会長(左)と齊藤新会長(右)とがガッチリと握手

### 齊藤学新会長の横顔



齊藤学 会長

2010年に民間救急(患者輸送)サービスを行う「民間救急フィール」を設立し代表に就任。翌年には新宿営業所を開設し、東京都全域、さらに全国へ患者さんを輸送している。

会長への打診があり、立候補して会長に選出された。「家族の理解無しにはできない仕事。家族に感謝したい」という。

スローガンは「飛躍! Impulse 東京」とした。商工会青年部の合言葉である、自立、情報、国際化、創出、交流の「5つのI」を再認識し、部員一人ひとりが成長できる都青連を作っていきたいと、抱負を語る。

釣りが大好き。暇さえあればでかける。趣味が高じて2級船舶免許も取得した。子供5人の大家族。いつも明るくにぎやかだとか。



鶴田和男 都連顧問

鶴田顧問は平成19年5月にあきる野商工会の会長に就任、以来11年間にわたり会長を務められました。21年5月には都連副会長に就任。また、平成28年には「多摩地域ものづくり人材確保支援協議会」の会長に就かれ、多摩地域の中小企業の人材確保事業の推進に尽力されています。現在は都連顧問としてご活躍中です。

### 「地域で活躍し、輝ける存在に!」と廣瀬会長

## 第37回 通常総会を開催

都女連

東京都商工会女性部連合会(都女連)は4月26日、立川市のホテルで第37回通常総会を開き、平成30年度の事業報告、収支決算、および令和元年度の事業計画、収支予算など、提出された4議案を承認しました。

令和元年度は、関東ブロック商工会女性部交流研修会(7月2・3日/新潟市)、商工会女性部全国大会(10月29・30日/松江市)への参加や、地域密着型研修会、地域PR事業などの実施を計画しています。

挨拶に立った廣瀬可世子会長は「今年度も女性部の力を結集し、地域で活躍し、輝ける存在になっていただきたい」と述べました。

通常総会には来賓として、東京都商工会連合会の村越政雄会長、傳田純専務理事、東京都商工会青年部連合会の齊藤学副会長、東京都商工会青年同友会の信山重広会長が出席しました。



都女連の 通常総会の模様

## 鶴田顧問が旭日双光章を受章

春の叙勲

### ■喜びの言葉

村越会長をはじめ都連役員・職員の皆様、あきる野商工会の皆様のおかげでいただいたものです。心より感謝いたします。これからも、多摩地域の振興のためにお役に立てればと思っております。陰で支えてくれた妻と社員にも感謝です。

### 人事交流

【退職】(4月30日)▽瑞穂町・業務須崎 麻里  
 【採用】(5月1日)▽都連・多摩観光推進協議会事務局・業務深作雄太  
 ※地域名は商工会名。都連は東京都商工会連合会の略。業務は業務支援員の略

令和元年度  
事業計画

都内ホテル内にワンストップで手配できる  
**観光プログラム受付販売システム** 開設

多摩観光推進協議会 第3回協議会を開く

多摩観光推進協議会（村越政雄会長）は4月24日、昭島市のホテルで「第3回協議会」を開き、平成30年度の事業報告と令和元年度の事業計画の2議案を承認しました。

令和元年度の事業計画では、都内有名ホテルに滞在するインバウンド旅行者などを多摩地域へ誘致するため、観光メニュー、ガイド、通訳や車の手配などをワンストップでできる観光プログラムの受付販売システムをホテル内に新規開設します。ホテルのコンシェルジュ向けのモニターツアーも実施し、外国人のニーズに合った観光資源の発掘につなげていきます。



▲折りたたみ型の3Dマップ

また、サイクリスト向けに、スマホアプリを利用し、東京五輪のロードレースコース周辺の観光スポットやグルメスポットを回り、得点を競うラリーも

開催します。

一方、東南アジアからの訪日外国人を中心に、国立市内で古民家を活用し、近隣の民泊事業を開始した施設に宿泊して、日本の食や伝統文化などを体験してもらう地域連携宿泊型モデル事業も実施する予定です。

村越会長は、冒頭の挨拶で「訪日外国人を多摩地域に誘導するため、魅力的な観光資源を見つけていきたい。観光客が多摩に向かう潮流がで

訃報



東京都商工会連合会名誉会長  
桂 教夫 氏

桂教夫(かつらのりお)さんは、平成31年4月26日にご逝去されました。88歳でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

追悼

桂名誉会長は、平成4年から9年間国立市商工会長を務め、平成10年から24年まで都連の第4代会長として力強い指導力を発揮し、地域経済の活性化に大きな貢献をされました。平成11年には多摩地域のすべての商工会及び商工会議所が一堂に会する「多摩経済サミット」を立ち上げ、平成23年まで12回にわたって開催し、当時の石原東京都知事からも高く評価されました。また、商工会の組織の活性化と職員の資質向上を図るための改革を先頭に立ち実行されて、商工会の支援力の強化を図り、将来への道筋を示されました。こうした功績が認められ平成25年秋の叙勲において栄えある「旭日小綬章」を受章されました。

そんな桂さんの思いと志は、今も私たちの心の中に息づいております。都連役員一同、中小・小規模企業の振興と地域経済の一層の発展を目指して参る所存であります。心からご冥福をお祈りいたします。

東京都商工会連合会会長 村越 政雄

新商工会長

新島村商工会と小笠原村商工会は、5月に開かれた総代会(新島村)、総会(小笠原村)で、新会長を選任しました。



小笠原村商工会  
会長  
うちこみ ゆみこ  
打込 由美子氏



新島村商工会  
会長  
まえだ やすひさ  
前田 安久氏

中小製造業同士の`出会いの場、を提供

マッチング「商談会」&「ビジネス情報交流会」を11月28日に開催

東京都／東京都商工会連合会

東京都は、製造業に関わる中小企業同士の`出会いの場、を提供するためのマッチング「商談会」を、11月28日に産業サポートスクエア・TAMA(昭島市東町3-6-1)で開催します。同時に、東京都商工会連合会が「情報交流会」を開きます。

マッチング「商談会」の参加については、①受注希望企業②発注企業③受注希望・発注企業の3通りの申込法があります。申込みの締め切りは8月30日。参加費用は、商談会は無料、情報交流会は1,000円(軽食代・資料代)です。



▲マッチング「商談会」(昨年)

募集要領・申込法などの詳細 東京都商工会連合会のホームページ <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/> をご覧ください。





新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

## 経営革新計画 PART2 No.12

### 多品種少量から 変種変量生産の 受注にも対応



株式会社  
ミニモ  
(羽村市)

代表取締役社長  
五十嵐 治 氏

当社の創立は1964年。社名の元となったミニモーターの製作から始まり、その後、車載用オーディオ機器に搭載するプリント回路基板の受託生産で業績を伸ばした。私が入社した92年には山梨県小菅村に工場を新設、表面実装(SMT)装置を導入して設備の自動化に力を入れた。総合電機メーカーのコンピュータ部門からパソコンのマザーボードやHDD用基板の製造を受託するなど事業を拡大。従業員はパートを含め300人を超えた。

しかし、2000年ころから取引先の国内大手電機メーカーの海外への生産シフトが急速に進み、状況は一変した。協力工場としてメーカーに完全依存していた当社は、膨れ上がった機械設備と従業員を抱えたまま受注の大半を失うという危機に陥った。対策として分工場の閉鎖、設備の見直し、組織の縮小などを実施したが、なかなか打開策が見えず先代から廃業の意を伝えられた。やめるのは簡単だった。だが私は、組織を1/10まで縮小し受託製造は基板実装に絞り込むことで経営改

革を図り、先代を説得して会社を存続させた。2007年にはさらに本社工場の資産整理を行った。

商工会さんの支援メニューの活用や、地域金融機関との経営相談などを積極的に利用するようになったところからだ。

2008年、社長に就任直後、リーマンショックが世界を襲い世の中が揺らぐ中、数年前の組織改革と経験を生かすことで乗り越えた。現在は、大手受注先から学んだ品質保証体制をベースに、プリント基板の表面実装から自動はんだ槽を利用したDIP工程や、人によるはんだ付けでのリワーク作業、組立・配線作業までを手掛けるようになり、短納期で需要変動の激しい顧客の要望にも対応可能な体制を整えた。2016年度に売上高が過去最高を記録するなど比較的順調に推移している。

とはいえ、激動する電子機器業界の中において、今後の事業の方向性をハッキリとは見いだせなかった。どんな顧客を開拓していくか、保有している技術をどう他社と差別化していくかなど課題は山積している。そこで、羽村市商工会さんに相談したところ、経営革新計画の承認を目指すことを勧められ、挑戦することにした。

診断士の先生からは、設備が全体的に老朽化してきていることを指摘された。半導体部品の微細化・モジュール化が進み、従来設備では搭載不可能な部品が増えている。そこで計画策定に際しては、「0402」と呼ばれる、縦0.4mm×横0.2mmの微細チップにも対応できる表面実装搭載機の導入を図るとともに、実装ラインの稼働情

報をリアルタイムで把握できるように、全ての装置をネットワーク化することを目指した。また高品質・高付加価値の高密度実装基板をより短納期で供給できる体制を整備することを目標とした。

この計画をメインに経営革新計画を作り、2017年2月に承認を得た。「0402」部品にも対応できる表面実装搭載機を導入した。これにより、高密度な微細チップ搭載基板への実装を可能とし、多品種少量から変種変量生産の受注にも対応できる。また、これまで使用してきた実装ラインも温存し、試作品や特殊基板、産業機器やフレックス会社の受注にも迅速に対応している。

恵まれているのは多摩地域でモノづくりができていくこと。何より発注者と受注者の距離が近くフットワークのよい対応が可能だ。大手の製造受託会社は一定の受注量がないと動きにくい。人手不足が叫ばれる中、当社の立地環境は準工業地帯のため近隣からの雇用が可能で、ワークタイムもフレキシブルに対応できる働きやすい環境を整えている。



▲新たに導入した0402対応の表面実装搭載機

本社：〒205-0023  
東京都羽村市神明台4-4-3  
TEL：042-554-5630

## 日本発明振興協会

### あなたの発明・研究・特許を育てよう!

日本発明振興協会(東京都渋谷区)は「第39回 発明研究奨励金」の交付申請の受付を開始しました。同奨励金は、中小企業や個人が発明考案を実用化する際の試験研究資金を支援する事業です。奨励金の交付対象となるのは①特許権として登録済みのもの②特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの(但し、係争中のものは除く)③実用新案は、登録済みで実用

締め切り  
7月31日

交付決定  
11月

### 発明研究奨励金 交付申請の受付を開始

新案技術評価書入手済みのものです。審査の上、交付決定者には試験研究に要する直接経費として1件につき100万円を限度に奨励金を交付します。

希望者は、同協会所定の様式の申請書・添付資料各2部他を同協会宛てに提出して下さい。締め切りは7月31日、交付決定は11月です。

申請要領・申請書

同協会のホームページ(<http://www.jsai.org/>)からダウンロードできます。

問い合わせ先

日本発明振興協会 発明研究奨励金交付事業実行委員会(TEL 03-3464-6991)



職人的な部分に、ビジネスとしての宝飾品作りをどう組み込むかが課題

新光舎  
代表 辻 洋一郎 氏

## 多摩おこし 島おこし 東大和市

この人に聞く No.16

### 一事業の内容を教えてください。

宝飾品の創作、リメイク、修理、クリーニングなどを行っています。祖父の代から3代100年続いています。取引していただいている約40店の宝飾店からの持ち込みが6割、個人が4割くらい。オーダーメイドにも応じており、ここ数年、徐々に増えています。

### 一都内に150人ほどしかいない「一級貴金属装身具製作技能士」の資格をお持ちです。

この資格を取るには50ミクロンの精度で加工できる技能に加え、貴金属全般の知識や、表面処理に用いる薬品などの知識も必要です。高品質な宝飾品を作り出す工房として、お客様に信頼感をもっていただけたと思います。宝飾に関わる金属加工の技法には彫金、鍛金、鍍金などがありますが、私のところでは「鍛金」を用いて宝飾品を製作しています。刀剣を鍛えるのと同じような技法で、鍛金によって金属が鍛えられ、本来持っている質感が出てきます。無垢の家具の質感が好まれるのと同じ理由です。分かる人には分かるという技術ですが、こだわってやっています。

### 一第二創業を目指しておられます。

そうです。これまでの職人的な部分に加え、ビジネスとしての宝飾品作りをどう事業に組み込み、車の両輪のように機能させるかを考えています。それには、まず「宝飾品とは何か」を突き詰めていか

なければなりません。私は宝飾品を「人生の質を高めるもの」と定義しています。お客様には、真に美しいものを知り、それを身に着けた時の高揚感を経験として積み重ねていただきたいと思います。難しいのは、このことをどう発信していくかです。展示会やホームページなどで当社の核となる考え方を出すべく試行錯誤しています。自分たちの経営スタンスや立ち居振る舞いが、より問われてくると思います。

### 一ティファニー(米)やヴァンクリーフ&アーペル(仏)などハイジュエラー(高級宝飾店)を、どう見られていますか?

宝飾品を単に富の象徴ではなく、技術面でも限界まで昇華させようとチャレンジしている姿勢は大いに参考になります。私の理想だし、目標です。技術の一部分でもいい、いつか追いつき、追い越したいと…。

〒207-0021  
東京都東大和市  
立野3-1293-51  
TEL:042-595-5011  
URL:<http://www.shinkousha.net>

工房前のおしゃれな看板▶



## ぶらり訪問 商店街の繁盛店

平日の昼過ぎ、三鷹・連雀通り商店街を歩いてみた。ひときわ賑わっている店がある。1階部分の駐車スペースと思われるところに15人ほど座れるイートインがあり、近くの会社員と思われるグループがおいしそうに「海鮮丼」を食べている。満員の盛況で、順番待ちの列もできています。店の中には冷蔵ショーケースがあり、鮮魚や食品加工品が置いてある。つまり、魚屋さんの店先でランチを提供しているというわけだ。

お腹もすいてきたので列に並んだ。出てきた海鮮丼は、かつおのタタキ、サーモン、マグロ、ホタテ、さらにはカズノコまで入っている豪華版。ネタも新鮮で、おまけにアラの味噌汁付きだ。衝撃的なのは、これで500円だったこと。正直、採算が心配になる。

この店は、商店街で3代にわたって鮮魚店を営んでいる「魚鶴(うおつる)」だ。ただ、ご多分にもれず23区周辺域では、肉、魚、野菜の生鮮3品を扱う商店の減少スピードが止まらない。社長の吉野浩司さんは「40~50年前には三鷹の鮮魚店の組合員が60人はいた。それが今は6人。父の代は仕入れた魚はその日に売り切っていたくらいなのに」と嘆く。

「何とかやっていくために、いろいろ試行錯誤した。今は、売上比率がランチが4割、保育園向けの魚の販売が4割、店売りが2割といったところ。ランチは持ち帰り弁当から始めたが、お客さんにすすめられて今の形にした」と吉野さん。普段の日で40人、火・金曜日の

### 三鷹・連雀通り商店街 有限会社 魚鶴商店

個人商店にしかできない身近な  
情報交換や、きめ細かなサービスを提供

吉野社長▶



「海鮮丼」の日は60人くらいのお客さんが来るそうだ。

吉野さんは、つい数年前まで三鷹商工会で青年部員として街おこしに精力的に取り組み、連雀通り商店会では今も役員として会員をまとめる。魚鶴の店頭スペースで、2カ月に1度「連じゃく朝市」を開いている。商店会のお店や三鷹の他の商店会からも出店を募る。「イベントをやると人が湧いてくる。人がいないわけではない」と、賑わう街作りには何が必要かを問い続けている。

「普段のお客さんとの付き合い方、何を商店会に望んでいるかを真剣に考えないといけない。大規模店にはない、個人商店にしかできない身近な情報の交換や、商品にもうひと工夫するといった、きめ細かなサービスを提供すべき」と語る。

顔見知りのお客さんから「帰りに寄るのでアジをフライにしておいて」とか「シャケの切り身を3枚焼いて」などという注文にも快く応じている吉野さん。そんなところに繁盛のコツがあるのかも知れない。

社長 吉野 浩司 氏  
〒181-0013  
東京都三鷹市下連雀6-6-71  
TEL:0422-48-3131

店先のイートイン▶



# 8月9月 多摩・島しょ地域のイベント

## EVENT GUIDE

日程	イベント名	会場	主催者・問合せ先
8月 1日(木)	<b>神津島村</b> 物忌奈命神社例大祭 神津島マリン太鼓フェスティバル 神津島太鼓の演奏ほか。商工会青年部による模擬店出店	物忌奈命神社境内	神津島村役場(04992-8-0011) 神津島村商工会(04992-8-0232)
1日(木)~ 4日(日)	<b>福生市</b> 第69回 福生七夕まつり 七夕飾り、模擬店、各種イベント	福生駅西口駅前通り、銀座通り、 栄通りほか	福生七夕まつり実行委員会(042-551- 1699)
2日(金)	<b>神津島村</b> 神事かつお釣り 神に豊漁を祈願する行事。国の重要無形民俗文化財に指定	物忌奈命神社境内	物忌奈命神社(04992-8-0913) 神津島村役場(04992-8-0011)
2日(金)	<b>神津島村</b> 渚の花火大会 前浜海岸での花火大会	前浜海岸ほか	神津島観光協会(04992-8-0321)
3日(土)	<b>小平市</b> 小平グリーンロード灯りまつり 約3700個の灯ろうをグリーンロード沿いや沿道の公園および中央公園に飾る	小平グリーンロードと沿道の公園・ 中央公園	こたいら観光まちづくり協会(042- 312-3954)
3日(土)	<b>あきる野市</b> 第17回 あきる野夏まつり 模擬店、流し踊り、神輿・囃子パレード、各種ステージショー	秋川駅北口駅前大通り周辺	あきる野夏まつり運営委員会(あきる 野市商工振興課内:042-558-1867)
3日(土)~ 4日(日)	<b>調布市</b> 第28回 調布観光フェスティバル 市内飲食店が出店、催事、観光PR	調布駅前広場	調布市観光協会(042-481-7183)
3日(土)~ 4日(日)	<b>昭島市</b> 第47回 昭島市民くじら祭 3日: 夢花火打上、5日: くじらパレードステージイベント、模擬店など	昭和公園陸上競技場ほか	昭島市民くじら祭実行委員会 (昭島市商工会内:042-543-8186)
3日(土)~ 4日(日)	<b>小金井市</b> たてもの園 下町夕涼み 陽が沈み提灯に明かりが灯ると盆踊りが始まる。屋台では焼きそばや昔懐かしい玩具が並び、 昭和の下町の夕涼みが再現される	江戸東京たてもの園	江戸東京たてもの園(042-388- 3300)
4日(日)~ 9日(金)	<b>三宅島村</b> 富賀神社大祭(巡り神輿) 富賀神社を出御した神輿が五穀豊稔、大漁、家内安全、無病息災、交通安全を願う担ぎ手により、 島内5地区の御旅所に泊まりながら巡行、最終日に富賀神社に還御されるという珍しい祭り	三宅島内一円	三宅島観光協会(04994-5-1144)
7日(水)	<b>狛江市</b> 令和元年狛江・多摩川花火大会 多摩川河川敷でのアトラクションと花火の打ち上げ	多摩川緑地公園グランド	狛江市市民生活部地域活性化課 (03-3430-1111)
10日(土)	<b>新島村</b> 観音様夜店 夏の風物詩。夜店が並び、ふるさと祭り	新島本村 観音様境内下	新島村商工会(04992-5-1167)
10日(土)~ 11日(日)	<b>大島町</b> 第40回 伊豆大島夏まつり 2日間、50店舗の屋台が並び、イベントを通して地元住民と来島者の交流の輪が広がります。 いと時を過ごせます。1日目には1,000発の花火が、夜の海を幻想的に飾ります。	元町港、元町仲通り	大島町商工会(04992-2-3791)
17日(土)	<b>瑞穂町</b> 第23回 みずほサマーフェスティバル 流し踊りコンクール、模擬店、武州唐獅子太鼓ほか	瑞穂町役場西側通り	瑞穂町観光協会(042-557-3389)
17日(土)~ 18日(日)	<b>三鷹市</b> 第52回 三鷹阿波踊り 今年で52回目を迎える三鷹の夏の風物詩。各「連」の熱い踊りと鳴り物の音、観客の拍子で 盛り上がる	三鷹駅南口商店街	三鷹阿波踊り振興会 (三鷹市商工会内:0422-49-3111)
17日(土)~ 18日(日)	<b>檜原村</b> 第31回 弘沢の滝ふるさと夏まつり 日本の滝百選「弘沢の滝」のライトアップ、郷土芸能、特産品販売、花火	弘沢の滝、檜原小学校周辺	檜原村観光協会(042-598-0069)
17日(土)~ 24日(土)	<b>清瀬市</b> 第12回 清瀬ひまわりフェスティバル 2万4000平方mの農地に咲くひまわりの鑑賞。清瀬産野菜や特産物などの販売も行う	下清戸内の農地 (石井ファーム/小寺ファーム)	清瀬市農ある風景を守る会(清瀬市 市民生活部産業振興課内:042-497- 2052)
24日(土)	<b>武蔵村山市</b> 第41回 武蔵村山市観光納涼花火大会 3101発の花火を打ち上げる。模擬店や楽しいアトラクションも予定	野山北公園運動場	武蔵村山市商工会(042-560-1327)
31日(土)	<b>あきる野市</b> 第17回 ヨルイチ 歴史と伝統が息づく五日市の昔懐かしい市。スタンプラリー、人力車の運行、和のイベント	武蔵五日市駅前から小中野地 区までの檜原街道沿いほか	ヨルイチ実行委員会 (080-5055-1926)
9月 7日(土)	<b>稲城市</b> 第18回 稲城阿波おどり大会 招待連と地元連が阿波おどりを披露	弁天通り、ランド駅北通り、 京王よみうりランド駅前広場	稲城市商店会連合会 (042-377-1696)
14日(土)~ 15日(日)	<b>福生市ほか</b> 横田基地 日米友好祭 航空機展示・見学。バンド演奏ほか各種イベント、アメリカンフードの販売などで、アメリカ気 分を満喫	米軍横田基地	詳細は米軍横田基地のウェブサイト <a href="http://www.airliftmagazine.com/friendship-festival-2018">http://www.airliftmagazine.com/ friendship-festival-2018</a> で
14日(土)~ 15日(日)	<b>調布市</b> 第64回 調布市商工まつり 市内商工業者出店、ステージイベント	調布駅前広場	調布市商工会(042-485-2214)
15日(日)	<b>調布市</b> 調布市観光親善大使 ミス調布コンテスト2019決戦大会 予選大会を通過した10名による決戦大会	調布駅前広場	調布市商工会(042-485-2214)
15日(日)~ 16日(月・祝)	<b>東村山市</b> どんこい祭2019 東村山イチオシのグルメ模擬店や、「東村山の町が好きな文化団体」のステージパフォーマンス、夜市	天王森公園	どんこい祭実行委員会 東村山市商工会(042-394-0511)
21日(土)	<b>新島村</b> 島民まつり 2019(第30回 商工まつり) 出店多数。舞台発表、お楽しみ大抽選会も開催	黒根港 船客待合所前広場	新島村商工会(04992-5-1167)
21日(土)~ 22日(日)	<b>羽村市</b> 第19回 はむらふるさと祭り 市内外の団体と市内小学校の生徒による「よさこいソーラン」などの実施	小作駅東口周辺	はむらふるさと祭り実行委員会
22日(日)	<b>小金井市</b> 青少年のための科学の祭典 100以上のブースで実験や工作が行え、科学の面白さを体験できる。子供たちの目線で科 学を語り、一緒に楽しめるイベント	東京学芸大学	2019「青少年のための科学の祭典」東 京大会 in 小金井(090-7944-1900)





温かな社風が、  
父からの何よりの贈り物

## 01 きらり 多摩の 女性社長

クレーン電機株式会社  
代表取締役社長  
藤川 由美 氏

女性経営者が増えている。しかし、家業ではあるものの、まるで異なる分野でキャリアを積んできた女性が、事業を承継するケースは少ない。今回は、父親の事業を継ぎ、果敢にもものづくり企業の社長業に挑戦する女性を紹介する。

クレーン電機は、電源変圧器（トランス）のメーカー。総合電機メーカーの東芝の設計部門にいた藤川心吉氏（現会長）が1966年に設立した。多摩地域に多い制御機器、計測・分析機器メーカー向けの特殊なトランスを受注生産し、高度な仕様での要求にも対応できる高い開発力と技術力をもつ企業として知られている。

娘の由美さんが父の後を受けて社長に就いたのは2018年。49歳の時だ。大学卒業後、由美さんは都市銀行のシステム部門に就職。国際部で投資銀行業務のシステム管理などを担当した。その後、英国の金融情報サービス大手ロイターの日本法人（現リフィニティブ・ジャパン）に移り、外資、商社、金融、政府系金融機関などの情報システム構築でテクニカルアカウントマネージャーやプロジェクトマネージャーを務めるなど、SEとしての豊富なキャリアを積んだ。

事業を承継することになった理由は、社長だった心吉氏が80歳と高齢であり、金融機関からの融資が難しくなってきたと感じるようになったこと。また、大口取引先の不振により、受注減になったことも要因の一つだった。ただ、追い込まれていたとはいえ「事業を存続させ、絶対に社員を守る」といった思いつめた感じでの決心ではなく、「今まで親が続けてきた会社だから継ぐのがいいんだろなあ」と、ごく普通に受け止めたという。「経験の中で企業の浮き沈みは数多く見てきたし、自社の強みと弱みはほぼ把握している。当社は必要とされる企業」と考えていた。

とは言え、これまでとはまったく違う世界に飛び込んだわけで、社内の技術者から報告を受けても、ピンポイントで適切なアドバイスができない状態。そこで始めたのが社員との1対1の話し合い。分かったことは、会社の強みが「丁寧な仕事と長年の経験から培われ

た高い技術と開発力」であることや、「各自が自分のやるべきことを理解し責任感を持って仕事に取り組んでいる」こと。弱みは、会社の規模と作業体力の関係で、「取引先以外の飛び込みの細かい案件に対応する体力がない」ことだった。また、古くから働いている人もおり「温かな社風が、父からの何よりの贈り物」と思ったそうだ。

社長交代時の取引先への挨拶回りでは、「ずいぶん思い切った決断をされましたね」と言われることが多かったという。由美さんは、その言葉の中には「女性なのに」というニュアンスが多少は含まれているのかも知れなかったと振り返るものの、「未経験の業界の仕事に就いたこと、いきなり社長になったという両方の意味だと思う。励ましの言葉と受け止めた」と前向きにとらえた。もともと、外資系の企業でもまれ、男性だから女性だからどうこうという環境で働いてこなかった。退職時に、部下から「居心地のいい部署でした」と言われたことが、自信につながっている。

現在は猛勉強中だ。強みの技術力・開発力をどう販路拡大につなげていくかが課題になる。しかし、会社の体力の問題もあり、今の事業規模を維持しながら、他にどのようなことができるかがハッキリと見えてくるまでしばらくの間は父の路線を踏襲したいと語る。「できるだけ早く親離れしたい」といいつつ、慎重な一面もみせる。高付加価値の一品料理の受注生産に徹するか、標準品を生産し受注先の仕様に合わせてカスタマイズするセミオーダー型にするか、あるいは他の方法を選ぶか？ 早晚、判断しなければならぬ時期が来ることが予想される。

同時に絶対に変えてはならないこととして「外部に対しては高品質なものを提供し、お客様の満足度を維持すること、内部に対しては、社員一人ひとりが働いていてやりがいがあると思える職場を作る」という父が作った社訓を挙げた。

社名の「クレーン」は英語で「鶴」のこと。祖母の名が「鶴子」だったのと、会長の出身地に「大津留」という地名が含まれていることから付けられた。

鶴のように大空を翔べるか…。由美社長の挑戦が注目される。



▲出荷前のトランスの品質検査

- 〒208-0023 東京都武蔵村山市 伊那平1-57-3
- TEL:042-560-2252
- URL:<http://www.crane-ele.com/>



▲ざっそくスマホで決済

ました。開会式では、村越政雄都商工連会長が「2020東京大会を機に多くのインバウンドを多摩地域に迎えたい。地域の物産・逸品があればより多くの外国人のお客様が来る。キャッシュレス化も急がなければならない」と挨拶しました。

同見本市には60を超える事業者が出店。商工会地域からも15事業者が出展し「多摩の逸品を販売・PRしました。今年は各店頭でのスマホ決済や、交通系電子マネー、クレジットカードなどキャッシュレス決済も可能になりました。イベントコーナーで開きました。

第13回  
東京発！物産・逸品見本市  
極鮮TOKYO開催